

飛鳥時代・聖徳太子.3

名前 解答

解答

問1 次の文章は、大和政権について記載したものである。括弧に入る語句を答えよ。

大和政権では、有力な豪族たちが次の大王を誰にするかをしばしば争った。その中で、(①)と結びつき、新しい知識と技術を活用した(②)が物部氏を滅ぼし、6世紀末に(③)天皇を即位させた。(③)は、初めての(④)の天皇である。

(①渡来人) (②蘇我氏(蘇我馬子))

(③推古) (④女性)

問2 冠位十二階の説明として正しいものは次のうちどれか。 (②)

- ①隋に使節を派遣して、隋の技術や文化を学ぶ制度。
- ②豪族が世襲によって重要な地位を独占することをやめ、家柄にとらわれず才能や功績のある人物を役人にとりたてることを目的とする制度。
- ③役人の心構えを示したもの。

問3 十七条の憲法の説明として誤っているものは次のうちどれか。 (④)

- ①仏教や儒学の考え方を取り入れている。
- ②天皇の命令に従うべきなど、役人の心構えを示したものである。
- ③日本で最初の憲法である。
- ④国民の義務と権利が記されている。

問4 飛鳥文化の説明として誤っているものは次のうちどれか。 (④)

- ①日本で最初の仏教文化である。
- ②中国、インド、西アジアなどの影響を受けた国際色豊かな文化である。
- ③法隆寺の釈迦三尊像、広隆寺の弥勒菩薩像は、飛鳥文化の代表的な作品である。
- ④飛鳥文化の代表的な建造物として正倉院がある。

問5 厩戸皇子(聖徳太子)の説明として誤っているものは次のうちどれか。 (④)

- ①推古天皇に摂政に任じられた。
- ②推古天皇のおいである。
- ③蘇我馬子と協力して、天皇を中心とする政治の仕組みをつくろうとした。
- ④遣隋使として隋に派遣され、隋の制度や文化について学んだ。

